

つくしの干菓子・レシピ

つくしの形を生かした可愛い砂糖菓子です。
甘く煮てグラニュー糖をまぶした、ほろっと春の苦みを感じます。

材料

- ★ つくし、20～30本（10～15cmの長さ）
- ★ グラニュー糖、大匙3杯
- ★ 水、50cc



作り方

1. つくしの袴（はかま）をきれいにとって、さっと水洗いしておく。
2. 鍋に湯を沸かして、沸騰したらつくしを入れて、弱火で2～3分茹でる。
茹でたつくしは、半日くらい水に浸けておく（時々水を変える）
3. つくしの水を切って、キッチンペーパーで軽く拭く。
4. 鍋にグラニュー糖と水でシロップを作り、つくしを入れて水分（シロップ）が無くなる手前まで弱火で煮つめる。
5. 火を止めて4～5分冷ますと、ゆるい飴状になる。トロツとなったら、中のつくしを取り出しグラニュー糖を薄く敷いたバットに並べて、上からもグラニュー糖をまぶす。キッチンペーパーの上に一本ずつ並べて冷ますと、つくしの干菓子が出来上がり。



Word2007でレシピを作る

2012/11/30 作成

★Word 2010 のワードアートのみ青色文字で表記！

1. Word をクリックして起動する



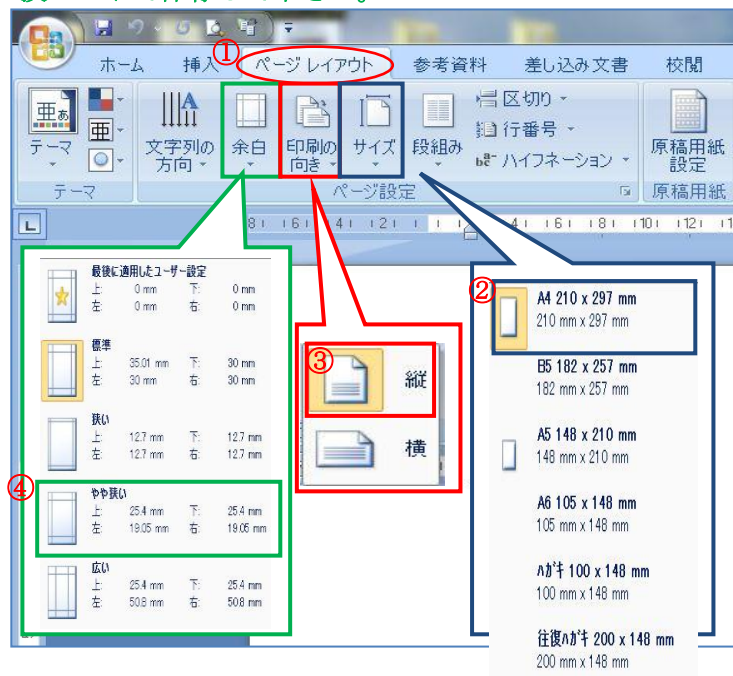
*本日は Word 2010 の方は、ワードアートギャラリーを Word 2007 と同じもので使えるようにするため、互換モードで講習しますのでデスクトップに互換モードで保存して下さい。

2. ページ設定をします。

※用紙の設定

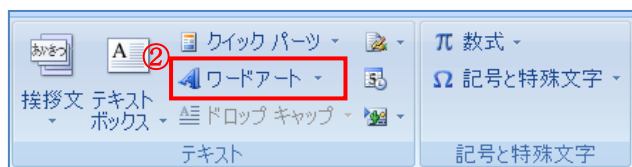
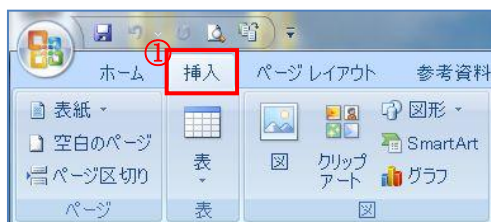
①【ページレイアウト】タブをクリックする
→【サイズ】から②【A4】をクリックする→
次に印刷の方向を設定します→【印刷の向き】
から③【縦】をクリックする→次に余白を設定
します→【余白】から④【やや狭い】をク
リックする

***Enter** キーで 1 頁分改行しておく。



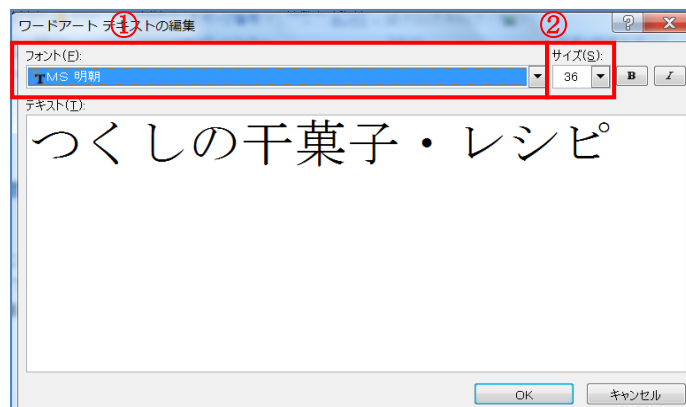
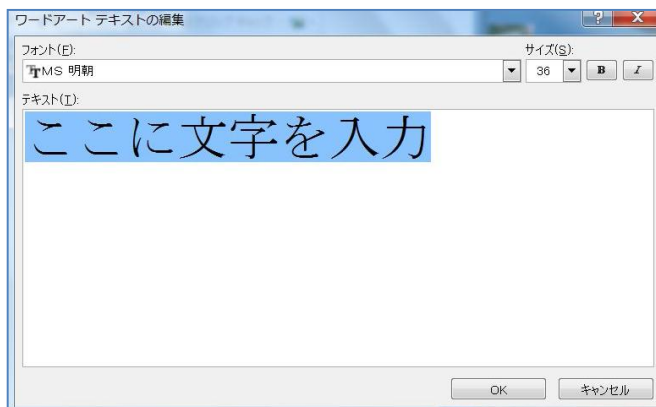
3. ワードアートを使って【タイトル】を装飾文字で入力する。

1) ①【挿入】タブをクリックする→②【ワードアート】をクリックする→『ワードアートギャラリー』から好みのものを選ぶ③（ワードアートスタイル1）



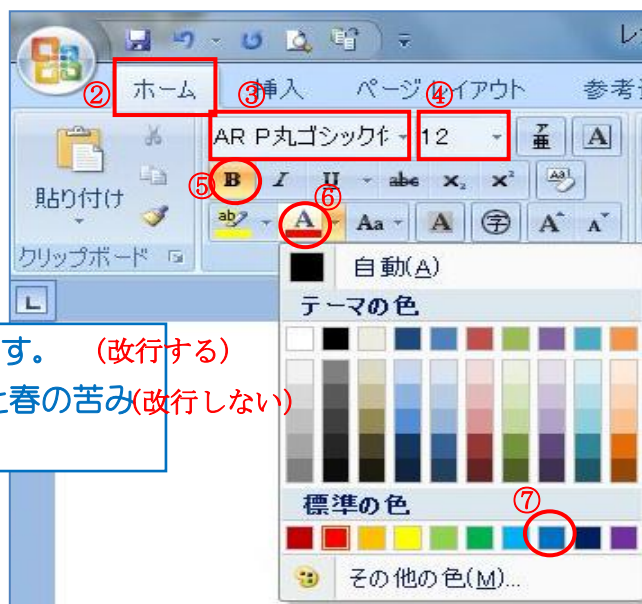
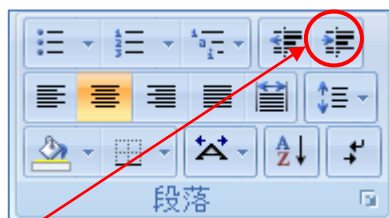
2) ワードアートにタイトルを入力する

Word上に『ワードアート』入力画面が表示される→『青字反転文字』は削除せず、そのまま文字入力できる→『つくしの干菓子・レシピ』と入力する→①フォント『MS 明朝』、②サイズ『36』にする→ドラッグして位置を移動して決める。



4. 文書を入力する

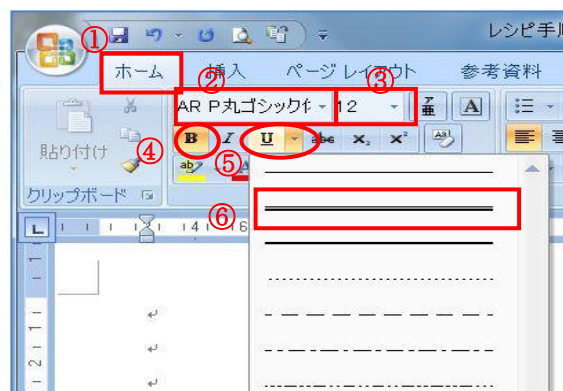
- 1) 『レシピをすすめる文書』を入力（本日は[1月17日レシピ・教材]のベタうちからコピーして貼り付けて使います）①行頭を一文字下げる→【ホーム】タブをクリックする→「段落」グループの【インデントを増やす】をクリックする→入力した文書を選択する→②【ホーム】タブをクリックする→フォント③『ARP丸ゴシック体M』・サイズ④『12』⑤『太字』をクリックする→⑥フォントの色⑦『青』をクリックする。



① つくしの形を生かした可愛い砂糖菓子です。（改行する）
甘く煮てグラニュー糖をまぶした、ほろっと春の苦み（改行しない）
を感じます。

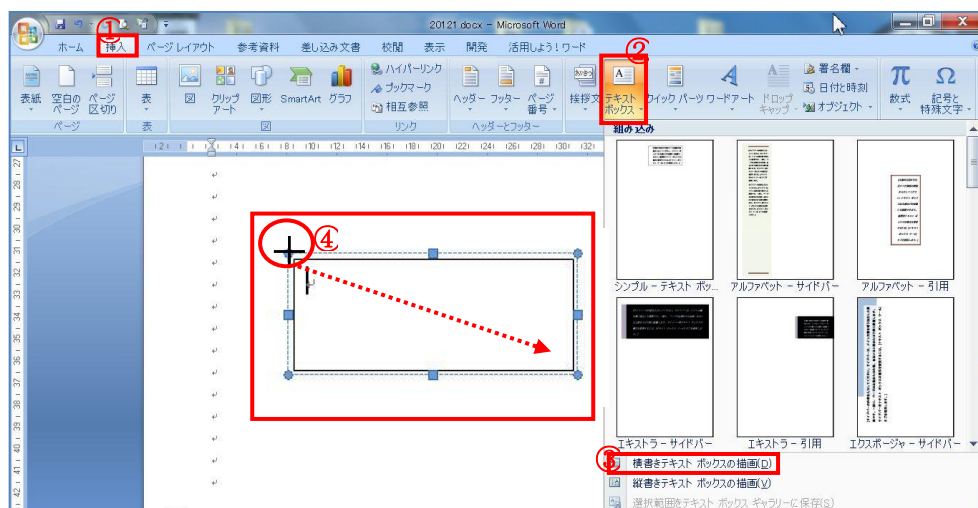
2) 『材料』と入力する


入力した文字を選択する①【ホーム】タブをクリックする→フォント②『ARP丸ゴシック体M』・③サイズ『12』・④『太字』をクリックする→⑤【下線▼】をクリックして、下線の色『黒』⑥線種『二重下線』をクリックする。

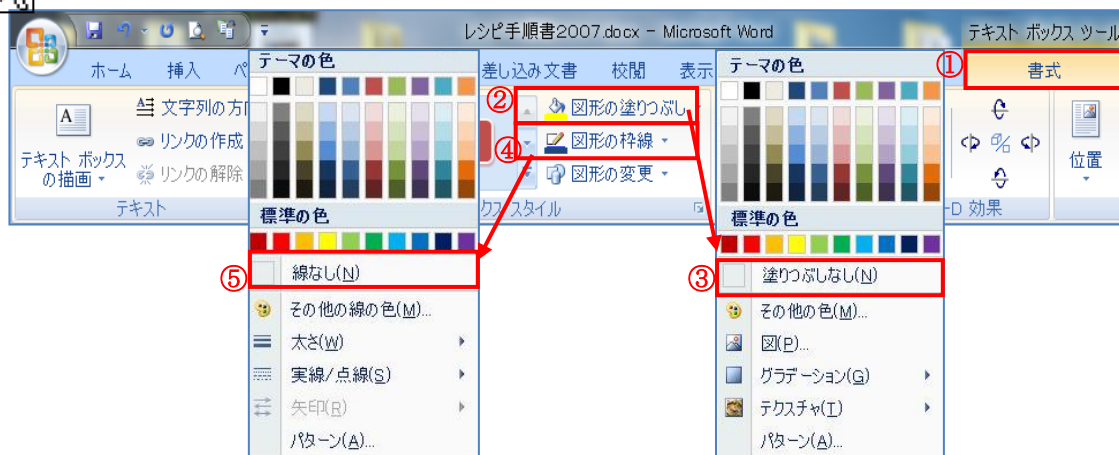


3) テキストボックスを挿入する『材料の内容』を入力する。

- ①【挿入】タブをクリックする→「テキスト」グループから②【テキストボックス】をクリックする→サブメニューが表示される→③【横書きテキストボックスの描画】をクリックする→Word上でマウスポインタが④[+]になるのでドラッグしてテキストボックスを作成する。



テキストボックスに『材料の内容』を入力（本日は[1月17日レシピ・教材]のベタうちから切り取って貼り付けて使います）文字入力できたら枠線の上でクリックしてテキストボックスを選択する→「テキストボックスツール」の①【書式】をクリックする→『図形のスタイル』グループから②【図形の塗りつぶし】をクリックする→③【塗りつぶしなし】をクリックする→④【図形の枠線】をクリックする→⑤【線なし】をクリックする→【ホーム】タブをクリックする→「フォント」グループのフォントを【ARP丸ゴシック体M】・サイズを【12】にする→文字の上をクリックして表示される枠線の上をポイントし十字矢印がでたらドラッグして『材料の内容』部分のテキストボックスを移動する。

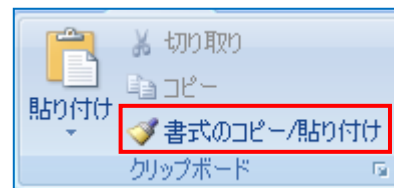


4) 『作り方』と入力する

4の2)の二重下線のついた「材料」の文字の上でクリックし、「クリップボード」グループの「書式のコピー/貼り付け」ボタンをクリックする→マ

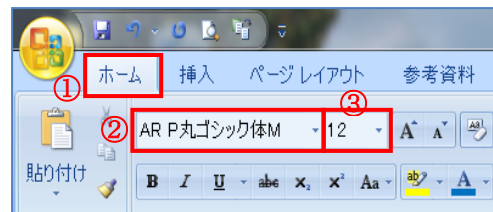
ウスポインタの形が、ペンキを塗るような「ハケ」の形になるので、

そのまま、「作り方」の文字を、ドラッグでなぞる。・・・これで、「材料」と同じ書式となる。




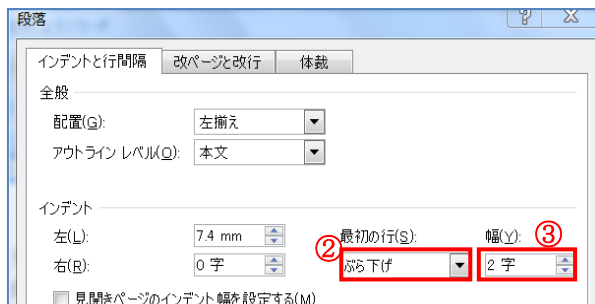
5) 『**作り方の内容**』を入力（本日は教材のベタうちからコピーして貼り付けて使います）

作り方、1～5までの文章を入力する→①【ホーム】タブをクリックする→フォント②『ARP丸ゴシック体M』・サイズは③『12』で入力する→次の番号に進むときは改行して一行空ける。



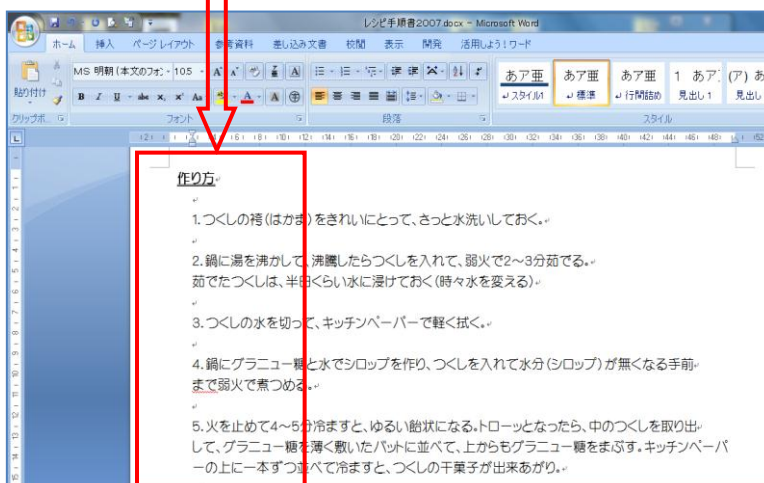
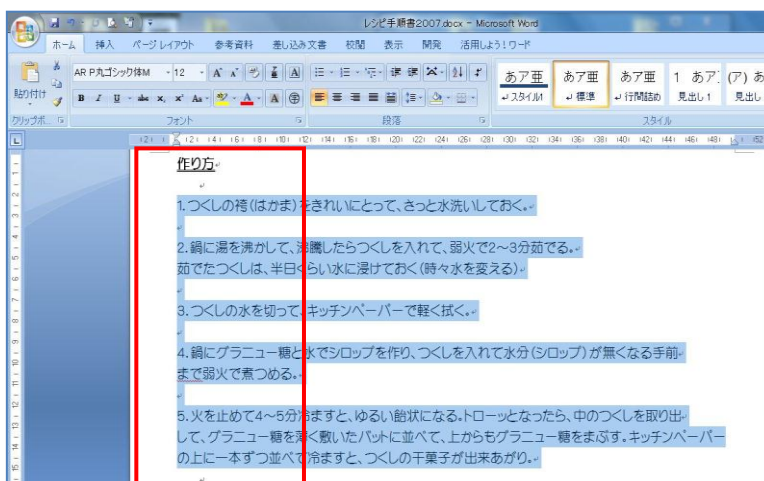
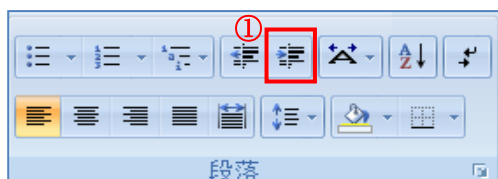
★4・5番の文章は2行以上になっているので、以下の方法で2行目を2文字分右に寄せる。

この5行を範囲選択し→①【段落】グループの右下にあるダイアログボックス起動ツールをクリックする→【段落】ダイアログボックスが表示されるので、②インデントの【最初の行】を【ぶら下げ】、③【幅】を【2字】にする→【OK】をクリック。



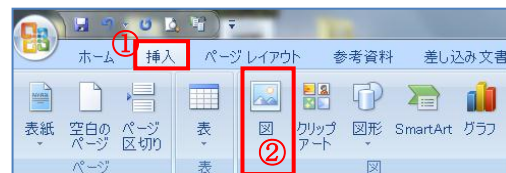
6) 5) で入力した文書を、インデントを使って位置を移動する。

作り方の内容が入力できたら『1～5』部分の文書を選択し→①【ホーム】タブの【インデントを増やす】を【2回】クリックして文章を2文字分右に寄せる。

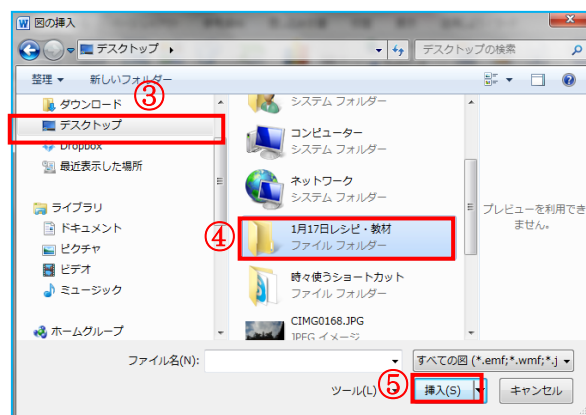


5. 写真を挿入する

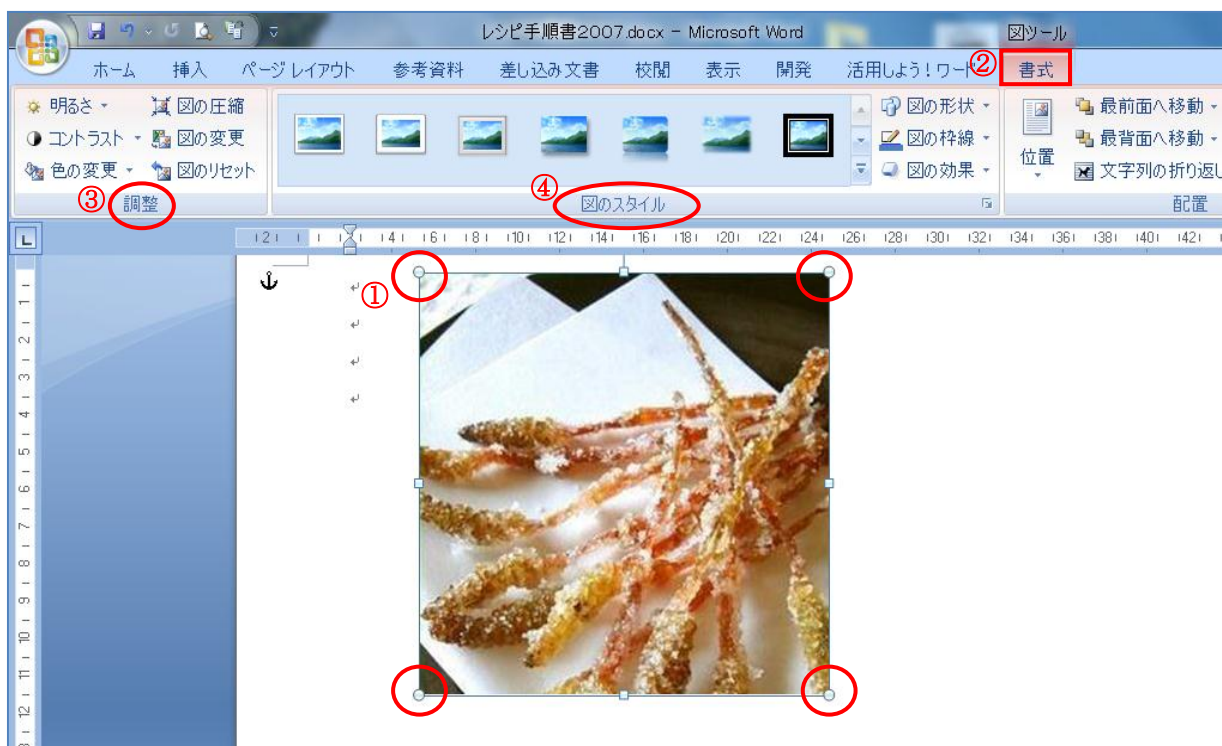
1) ①【挿入】タブをクリックする→「図」グループから②【図】をクリックする



2) 『図の挿入』ダイアログボックスが表示される→使いたい写真を保存している場所から写真を選んで挿入をクリックする。本日は左列から③【デスクトップ】をクリックする→④【1月17日レシピ・教材】フォルダをダブルクリックで開く→フォルダ内から使う写真（ここでは、「つくしの干菓子」）をクリックする→⑤【挿入】をクリックする。



3) Word 上に写真が挿入された→①「サイズ変更ハンドル」を使って写真の、大きさの変更や、「図ツール」の②【書式】をクリックして③「調整」グループの、④「図のスタイル」グループから、写真を編集して使う→写真の位置もドラッグして移動する。

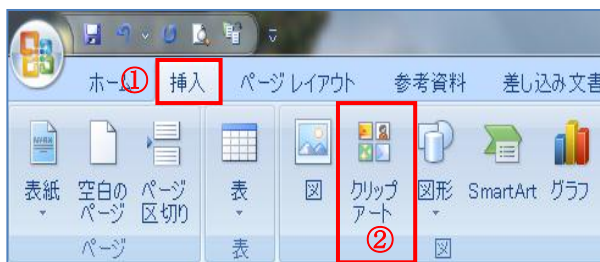


6. イラストを挿入する

本日は、ネットの接続が全員は不可なので、6ページの「5.」で写真を挿入したのと同じ要領で、教材として準備しているイラストを挿入します。

★自宅でネット接続できる方は下記要領で挿入ください。

1) ①【挿入】タブをクリックする→「図」グループから②【クリップアート】をクリックする→Word画面右側に『クリップアート挿入画面』が表示される→検索入力部分に③『つくし』と入力する→④【検索】をクリックする→イラストが表示されたら⑤使いたいイラストをクリックするとWord上に挿入される→イラストをドラッグして位置を決める。



★『つくしの干菓子・レシピ』の出来上がりです。全体のバランスを整える。

7. 名前を付けて保存

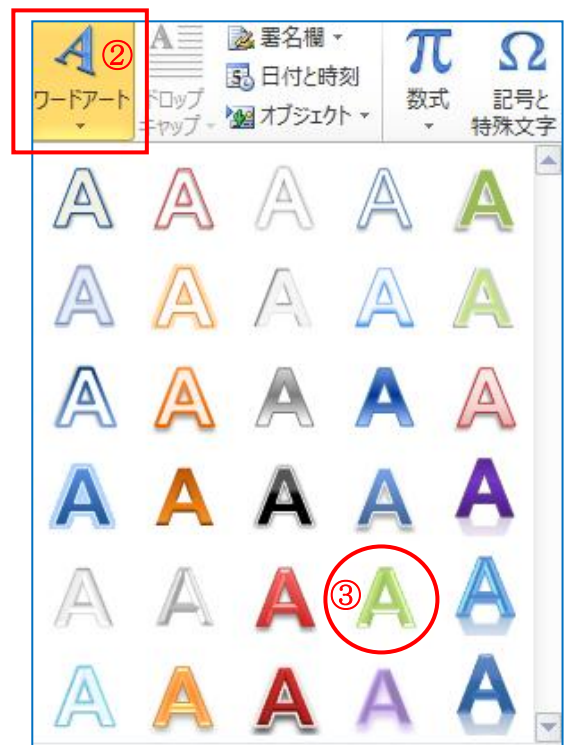
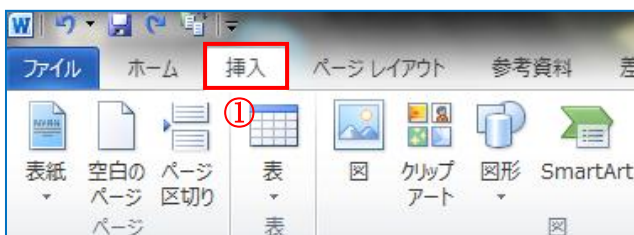
本日は最初の段階で、互換モードで保存したので上書き保存しましょう。

【参考】Word 2010のワードアートギャラリーによる修飾文字作成法！

上記7で、名前を付けて保存で、ファイルの種類を「Word文書(*.docx)」として保存したうえで実行すること。

ワードアートを使って『タイトル』を修飾文字で入力する。

1) ①【挿入】タブをクリックする→「テキスト」グループから②【ワードアート】をクリックする→『ワードアートギャラリー』から好みのものを選ぶ→本日は③（塗りつぶし・オリーブ、アクセント3、面取り（パウダー））を選択クリックする。



2) ワードアートにタイトルを入力する

Word 上に『ワードアート』入力画面が表示される→『青
地反転文字』は削除せず、そのまま文字入力できる



『つくしの干菓子・レシピ』と、入力する→位
置を移動して決める。



★2007までのワードアートは四隅のサイズ変更ハンドルでフォントサイズを変更できたが2010ではサイズ変更は[ホーム]から行う。

※2010のワードアートでの基本設定の項目は、**フォントはMS明朝・サイズは36・中央揃え・太字**などであるが、後から変更可能である

